

1 学校教育目標

「いのち 夢 なかま」をつなぐ子どもの育成

めざす子どもの姿

(1) いのち：たくましく元気な子ども	(体)
(2) 夢：学びに向かう子ども	(知)
(3) なかま：やさしく思いやりのある子ども	(徳)

2 本年度の学校経営

(1) 経営の理念

スローガン・・・『大岡山のふもと 明るい声の響き合う学校』

めざす教師の姿

「すべての子どもを全職員で」をモットーにする教師
同僚性・自律性・切磋琢磨を柱に学び続ける教師

(2) 経営の方針

- ①子どもたちの明るく元気な声が響き合う学校にする。 (学校の姿)
- ②家庭・地域とのコミュニケーションを密にして、一体となって子どもを育てる。 (開かれた学校)
- ③「すべての子どもを全職員で」をモットーに、組織で指導する。 (教師の姿)
- ④補い合い・助け合いながら、チームワークのよい職員組織にする。 (職員組織)
- ⑤最悪を想定し、慎重に、素早く、誠意を持って、組織で対応する。 (危機管理)

3 指導の重点

(1) 「学びに向かう子ども」の育成・・・・・・・・・・・・・・＜確かな学力＞

- ①一人一人に寄り添った指導（個別指導・特別支援教育）の充実
- ②主体的・協働的で深い学びの推進
- ③6年間を見通した学習習慣・学習規律の定着

(2) 「やさしく思いやりのある子ども」の育成・・・・・・・・・・・・・・＜豊かな心＞

- ①コミュニケーション能力の育成
- ②異学年交流活動の充実
- ③自己有用感を育む積極的な生徒指導の推進

(3) 「たくましく元気な子ども」の育成・・・・・・・・・・・・・・＜健やかな体＞

- ①いのちを大切にする教育の推進
- ②よい生活リズムと生活習慣の確立
- ③挑戦する気持ちを育む体力づくりの推進